



JR発足30年 あらゆる労働条件・労働環境の 総点検行動をしています!

JRが発足して30年が経ちました。様々なシステムが導入され、駅舎や車両等も新しいデザインへと変化してきました。一方で、社員待遇はどうでしょうか?改悪された諸手当や福利厚生、国鉄時代から30年40年も使用させている社員施設なども多く存在しています。

東日本ユニオンでは今年度「あらゆる労働条件・労働環境の総点検行動」をしています。一部、組合員の声を紹介します。労働組合の垣根を越え、みなさんの声も聞かせてください。より良い労働条件・労働環境を作り上げましょう。

単身赴任手当の増額してくれ!

**エルダー社員の待遇改善!
賃金改善!**

祝日手当の復活!

お盆手当、GW、SW手当などの支給!
連休重視、祝日増加の世間の流れから逆行している。
連休も休めず、通常より忙しいのにおかしい!

**高所作業手当、汚
物手当の復活!**

第二基本給をなくせ!

そもそも第二基本給存在の理由説明、成り立ちも会社から説明されたこともない!

他にも、カフェテリアP増、職場に駐車場復活、宿泊設備をせめて女性並みに良くしてくれ、寒冷地手当増など多くの声が上がっています。その声をもとに要求へと高め取り組んでいきます!

みなさんの声も聞かせてください!

